

ファッションビジネス

FBIリデザイン支援 マスターコース

診断士の実力は提案・支援体験でつく! ●一年間に2企業の提案助言を行います。

実践提案で現場力をつける!

ファッションビジネス・リデザイン支援マスターコース(略称:FBR)の面白いところは、とにかく理論だけではなく、実際の企業・店舗内で作業することです。しかし、新型コロナウイルスの蔓延の騒ぎの中で企業が今後どのように変容していくのか、中小・零細企業の多くが果たして存続し得るのかは、現時点では見えない状態です。

支援マスターコースが対象とする企業だけに、20世紀型の古い体質を引きずる会社が多く、時代の先端を行くファッション業界にありながらも、そのビジネスモデルは古いまま。その企業で何が決定され、どのように時代の変化を捉えようとしているのか、事業を継続するのか廃業するのかの瀬戸際にあります。まして、新型コロナウイルスの蔓延に晒され「自粛要請」を乗り越えることができるかどうか、「崖っぷち」に立つ企業に対して、私たち中小企業診断士がどのようなシナリオを用意できるのかは不透明です。この危機に遭遇した企業を中小企業診断士として支援することは、今後の診断事業を展開する上で大いに役立つことをお約束します。

ファッション業界ほど旧来のビジネスモデルを反古にされ、日本政府から、同業者から、加えて消費者から裏切り続けられている企業群はありません。それでいて事態を悲観することなくつねにポジティブに、かつ事業を楽しむ姿勢を堅持する業界でもあるのです。

さあ!一緒に歴史を偲ばせる古い建物の中に入り、中小企業診断士としての実力を身に付けてください。お待ちしております。

2021年度(16期生)は 6月26日(土)開講!

■コースの特徴

- FBRは、コンサルタント技術を学ぶ教室ではありません。
- 「現場力」とは、コンサルティング技術を実践する「場」です
- 現場に立って自ら迫力ある提言で、業務改革を提案・実践します

■日程・回数・会場

- 1.期間:2021年6月~2022年5月
- 2.会場:東京協会中央支部事務所ほか、またはリモートワーク開催
- 3.スケジュール:
 - (1)例会:年間10回(原則第4土曜日 10:00~17:00)
 - (2)その他:クライアントの意向や提案進捗状況で柔軟に対応します。

●定員および受講資格 定員:10名

- ・F B業務の経験有無は問いません(消費者目線での提言を歓迎します)
- ・毎回の出席が可能なこと
- ・zoomによるリモートワークを活用します
- ・チームによる共同作業のため、お互いの立場が尊重できること

- 受講料 年会費:10万円(分割払い可)・その他に交通費等の負担あり
・東京協会「ファッションビジネス研究会」(年会費1万円)に参加できます。

●運営関係者

代表 今宿博史
副代表 川崎佳朗 吉村昌弘
坪井竜之介
会計 増野雅之
スタッフ&サポート
当マスターコース1~15期生

講師陣

山村貴敬 (文化ファッション大学院大学教授)
中村義春 (織研新聞業務局長)
大扱 勝 (東洋経済オンライン「コラムニスト」)

更新ポイントが取得できます。2020年度生実績18ポイント以上/年

2021年度(16期生)ファッションビジネス・リデザイン 支援マスターコース説明会

日時●6月5日(土)19:00~20:30 受付●18:45~

2020年度
活動成果報告会

会場●東京協会中央支部事務所、またはリモート開催

詳細・お申し込みは

*連絡先 (代表)今宿博史 shirobei-h@almond.ocn.ne.jp

<http://www.beconsul.jp/fbr/>